

# 子供たちが救急車に興味深々

## 結城市のふれあい福祉のつどいに参加

結城市の「ふれあい福祉のつどい」が9月7日、かなくぼ総合体育館をメイン会場に開かれました。公益財団法人茨城国際親善厚生財団（IIF）では、DMAT 救急車を展示、看護師2人を派遣してつどいに参加しました。このつどいは、コロナ禍のために開催を中止していて、IIFが参加するのは2018年以来6年ぶりとなりました。

メイン会場では結城市民劇団つむぎや県警音楽隊、ダルク和太鼓などのステージ発表が行われ、体育館の外では消防車両やパトカー、白バイ、救急車の展示が行われました。

子供たちは救急車を見ると「乗りたい」と駆け寄り、ストレッチャーに乗ったり、運転席に座ったり、記念写真を撮ったりして、家族で楽しんでいました。

2024年9月9日

